

令和3年度事業計画書 - あじさい園ホームヘルパーステーション -

テーマ：自然災害や感染症対策により、入所者・利用者の安心・安全な望む暮らしの支援と地域住民と支え合う仕組みづくりを目指す

サブテーマ：安心して、その人らしく笑顔が続くように自立した生活に必要なサービスの提供

1. 一人ひとりの生活を尊重し、生きがいのある自立した生活の継続支援

- ①一人ひとりの生活を尊重、言葉を傾聴し、ご利用者の立場になり、今何が必要か検討。ニーズ、問題点をケアマネに繋げ、可能な限り在宅生活が維持できるよう、個々に合ったサービスの提供。
- ②ご利用者の出来る事に着目し、張りのある生活が持てるよう、家族・地域との繋がりを持ち、生活環境を整えることでその人の本来の出来る力や意欲を引き出すケアを目指す。
- ③関わりの中で気づきを持ち、心身の異常の早期発見・対応し、残存機能の維持に努める。

2. 家族・地域・多職種との密な連携を図り、安心・安全な暮らしの支援

- ①自然災害は情報を整理し優先業務や課題を把握後、防災計画に沿いシミュレーションを行う。
- ②R2年度の新型コロナウイルスへの対応より、課題を把握しマニュアル化し感染対策計画を実施する。
- ③ご家族と関わりを持ち、重介護や認知症介護による心身の負担を聞き取り、負担軽減や虐待防止に努める。
- ④サービス担当者会議に参加、情報を多職種と共有、アセスメント・モニタリングにより、訪問計画のより良い具体的目標を立て、自立支援サービスを実施する。
- ⑤移動困難者の定期受診活用などの介護タクシー事業、総合事業により在宅介護の利便性を図る。

3. 明るく魅力ある職場作り

- ①積極的な研修参加にて専門職としてスキルアップを図り、職員同士の向上力を高める。
- ②業務の効率化にて時間にゆとりを持ち、相談・協力しあえる環境をつくる。